

令和7年9月1日

大分県知事 佐藤 樹一郎 殿

大分市大字宮崎字古園1315番地  
報告者 一般社団法人 大分市医師会  
氏名 会長 植山 茂宏  
電話番号(097)568-57

地域医療支援病院業務報告書

標記について、医療法施行規則第9条の2の規定に基づき、令和6年度の業務に関して報告します。

記

1 開設者の住所及び氏名

住所	〒870-1133 大分市大字宮崎字古園1315番地
氏名	一般社団法人 大分市医師会 会長 植山 茂宏

2 名称

大分市医師会立アルメイダ病院
----------------

3 所在地

〒870-1195 大分市大字宮崎1509-2	電話番号(097)569-3121
----------------------------	-------------------

4 病床数

精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	合計
床	床	床	床	406床	406床

5 施設の構造設備

施設名	設備概要
集中治療室	(主な設備)人工呼吸器、血液ガス分析器、心電計、除細動器、エコー診断装置、血液透析装置、ポータブルX線撮影装置、体外式心臓電気刺激装置等。病床数6床
化学検査室	(主な設備)遠心器、血清分注機、日立ラボスペクト008α、日立ラボスペクト006、アーキテクトi2000SR、コバセe801、イムライト2000xpi等。
細菌検査室	(主な設備)安全キャビネット、クリーンベンチ、遠心機、ふらん機、オートクレーブ、細菌同定感受性検査用Walk away、血液培養装置、GeneXpert、TRC-Ready等
病理検査室	(主な設備)脱水・包埋装置、染色装置、封入装置、細胞診塗抹装置、クリオスタット、ミクロトーム、免疫染色装置等

病理解剖室	(主な設備) 解剖台、臓器撮影装置、電動解剖ノコ、吸引器等
研究室	(主な設備) 顕微鏡、骨髓像計数装置、高精彩モニター等
講義室	室数5室 収容定員400人
図書室	室数1室 蔵書数7,735冊程度 国内雑誌62種 国外雑誌29種
救急用又は患者搬送用自動車	(主な設備) モニター付き除細動器、輸液ポンプ、酸素、吸引器、スクープストレッチャー等 (保有台数) 救急車1台、トクカー1台、計2台
医薬品情報管理室	[専用室の場合] 床面積 25.2m <sup>2</sup> [共用室の場合]

注 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器等を記入すること。

6 他の病院又は診療所からの紹介患者に医療を提供する体制が整備されていることの証明

地域医療支援病院紹介率	94.4%	算定期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
地域医療支援病院逆紹介率	89.9%		
算出根拠	A：紹介患者の数		9,788人
	B：初診患者の数		10,359人
	C：他の病院又は診療所に紹介した患者の数		9,321人

注1 「地域医療支援病院紹介率」欄は、AをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

2 「地域医療支援病院逆紹介率」欄は、CをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

3 それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

7 地域医療従事者による診療、研究又は研修のための利用（共同利用）のための体制が整備されていることを証する書類（別紙第1）

8 救急医療を提供する能力を有することを証する書類（別紙第2）

9 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修を行わせる能力を有することを証する書類（別紙第3）

10 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法（別紙第4）

11 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧に関する書類（別紙第5）

12 委員会の開催実績（別紙第6）

13 患者相談の実績（別紙第7）

14 その他の地域医療支援病院に求められる取組に関する書類（別紙第8）

(別紙第1)

地域医療従事者による診療、研究又は研修のための利用(共同利用)の  
ための体制が整備されていることを証する書類

1 共同利用の実績

- |                                      |
|--------------------------------------|
| ・開放型病院共同指導 延106 (内、開設者と直接関係のないもの27 ) |
| ・共同手術 延534 (内、開設者と直接関係のないもの494 )     |
| ・共同利用に係る病床の病床利用率 64.3%               |

注 当該前年度の共同利用を行った医療機関の延べ数、これらの医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数、共同利用に係る病床の病床利用率を明記すること。

2 共同利用の範囲等

- |                                  |
|----------------------------------|
| 1) 大分市医師会会員等が当院全ての設備、機器並びに器具を使用。 |
| 2) 大分市医師会会員等と共同に診察、治療等を実施。       |
| 3) 大分市医師会会員等施設の各職種職員の実習または研修を実施。 |

注 当該病院の建物の全部若しくは一部、設備、器械又は器具のうち、共同利用の対象とする予定のものを明記すること。

3 共同利用の体制

- (1) 共同利用に関する規定の有無 有・無 (別紙添付) … (別紙第1) 続紙-1  
(別紙第1) 続紙-2

- (2) 利用医師等登録制度の担当者 氏名: XXXXXXXXXX  
職 種: 総務課長

注 共同利用に関する規定がある場合には、当該規定の写しを添付すること。

4 登録医療機関の名簿

医療機関名	開設者名	住 所	主たる診療科	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
(別紙添付) … (別紙第1) 続紙-3				

注 当該医療機関と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

常時共同利用可能な病床数	406床
--------------	------

(別紙第1) 続紙-1

大分市医師会立アルメイダ病院運営規定

第1条 本規定は大分市医師会立病院（以下「病院」という。）を適正且円滑に運営するため必要なる事項を定めるものとする。

第2条 病院は下の目的を遂行出来る如く運営する。

1. 科学的且適正な医療を普及する。
2. 地域社会の保健衛生、予防を拡充強化する。
3. 会員の診療能力の向上を図る。
4. 看護婦、医療技術者の教育を助成する。
5. 合理的な医療体系の確立を図る。

本条の目的達成のため病院は大分市医師会（以下「本会」という。）会員による共用施設とし所謂オープン方式を採用し、原則として外来診療を行わず本会会員の紹介による他は入院することは出来ない。

第3条 病院は下の事業を行う。

1. 一般診療業務
2. 臨床医学の研修
3. 保健衛生及予防事業
4. 臨床検査センター
5. 物療センター
6. 成人病センター
7. 労災委託診療
8. 児童福祉法による大分市措置入院分娩
9. 無料又は低額診療
10. その他本会の目的遂行上必要な事業

第4条 病院に病院運営委員会をおく。

運営委員は理事会が会員中より選任する。

その構成基準はおおむね次の通りとする。

運営委員は若干名とする。

運営委員会に常任委員若干名をおく。常任委員は委員の互選による。

第5条 運営委員の任期は本会役員の任期と同様とする。

第6条 運営委員会に委員長、副委員長をおき、それぞれ互選するものとする。

第7条 運営委員会は病院運営に関し定期的を開催し、通常次の事項に付審議する。審議内容は理事会に報告するものとする。運営委員会内規は別に定める。

1. 病院の諸規定の制定、改廃に関する事項。
2. 病院の事業に関する事項。
3. 病院の経理並びに予算、決算に関する事項。
4. 人事、給与、厚生、労務に関する事項。
5. 会員の病院利用並びに協力に関する事項。
6. 建造物、設備の保全、整備に関する事項。
7. その他病院運営上、重要な事項。

第8条 病院に以下のとおり、総院長等を置く。

1. 会長は総院長として病院を総理し、病院の経営と人事に関する意思決定をする。
2. 副会長は副総院長として病院担当理事とともに、これを運営するものとする。
3. 会長は理事会の議を経て管理者として院長をおく。院長は会長による監督のもと、法令と病院運営の方針に基づき病院を管理する。
4. 院長の任期は、理事会でこれを定める。本会と院長の関係は委任に関する規定に従う。
5. 院長は病院管理上特に必要と認める場合は直接運営委員会に意見を述べなければならない。
6. 院長事故あるときまたは理事会が必要と認めるときは、院長代行をおき、その職務を代行するものとする。

第9条 院長の日常の業務は次の通りとする。

1. 院長は病院を管理・運営し、その円滑なる遂行を図るものとする。
2. これがため必要な院内会議を開催し各部門の連繫協調を図るものとする。
3. 院長は別に定められたサービス上の諸規定に基き、職員の日常業務を監督指導するものとする。
4. 院長は病院の施設設備の管理について必要な処理をしなければならない。

第10条 会長は理事会の承認を経て病院に顧問、参与をおくことができる。

第11条 病院の資産は次の通りとする。

1. 別紙財産目録記載の財産。
2. 寄付金品。
3. 事業に伴う収入。
4. その他の諸収入。

第12条 病院の資産の内、別紙目録に掲げる財産を基本財産とする。基本財産は

本会総会の議決を経なければ処分することはできない。

第13条 病院の会計は別途会計とし、会計年度は本会の会計年度による。

第14条 病院の予算は毎会計年度開始前に本会理事会の議を経て総会で報告するものとする。

第15条 病院の決算については本会監事の監査を受け総会の承認を得るものとする。

第16条 病院の組織を別表の如く定める。

#### 附則

第1条 本規定の適用は昭和44年4月25日よりとする。

第2条 本規定を改正するときは理事会の承認を得るものとする。

#### 一部改正

平成18年1月26日付、第3条第9項の挿入

令和元6月20日付、附則第2条の変更

令和2年6月4日付、第4条、第7条、第10条、第14条の変更  
第16条の削除

令和2年7月16日付、第4条、第8条、第9条の変更

## 大分市医師会立アルメイダ病院登録医制に関する規程

### (目的)

- 第 1 条 この規程は、大分市医師会以外の医師会会員が大分市医師会立アルメイダ病院（以下「病院」という）の設備および機能を利用するときに必要な手続き、義務、その他の事項を定めることを目的とする。

### (登録医)

- 第 2 条 登録医とは、前条の目的を達成するために、大分市医師会以外の医師会会員が、所定の登録手続きを行い、理事会の承認を経て第4条に定める登録金および施設負担金等を納付した医師をいう。
2. 複数の施設を運営する法人は、法人代表者が登録医となることができる。但し、利用は病院および診療所に限るものとする。

### (登録手続)

- 第 3 条 登録医を希望する医師は、別に定める様式により大分市医師会に登録手続きをしなければならない。
2. 前項の届出事項に異動が生じた場合もまた同じとする。

### (登録金・施設負担金)

- 第 4 条 登録医となる場合の登録金および施設負担金は次のとおりとする。
- |          |            |
|----------|------------|
| 1. 登録金   | 2,000,000円 |
| 2. 施設負担金 | 1,500,000円 |

### (登録金等の納付期限等)

- 第 5 条 登録金および施設負担金は、原則として登録申込の日より起算して30日以内に納付するものとする。
- 但し、大分市医師会理事会の承認を得て、分割納付することができる。
2. 分割納付の場合、約定納付日より起算して1年を経過しても納付されない場合は、その日をもって解約されたものとする。

### (登録医の継承登録)

- 第 6 条 登録医が、死亡又はその他の事情により登録医の資格を失った後、医師がその医療機関を継承して登録医になろうとするときは、第3条に定める登録手続きをしなければならない。
- 但し、第4条に定める登録金および施設負担金は免除する。

### (運営負担金)

- 第 7 条 登録医は、登録金および施設負担金の他に病院運営負担金として月額壹万円を各年度毎に納付しなければならない。



但し、登録が年度途中のときは、当該年度の残余期間相当額を当該年度中に納付しなければならない。

(登録医の利用)

第 8 条 登録医の病院の利用については、次のとおりとする。

1. 患者の入院治療。
2. 患者の外来紹介。
3. 病院が行う臨床検査および臨床病理学検査等の委託。
4. 図書の利用並びに学術研修への参加。
5. その他、病院の設備、機能の利用。

(登録医の義務)

第 9 条 登録医は、病院の管理・運営について、次の義務をおう。

1. 紹介した患者の紹介医となる。  
但し、治療は病院の主治医との共同診療を基本とし、主治医の指示に従う。
2. 病院の諸規則を遵守し、慣行に従う。
3. 病院職員との融和・協調をはかる。
4. 大分市医師会の病院運営方針に協力する。
5. 大分市医師会の決定した事項に従う。

(登録医の解約)

第 10 条 次に定める事項に該当した場合、病院は登録医を解約することができる。この場合、納付済みの登録金及び施設負担金並びに運営負担金は返還しない。

1. 登録医の義務を遵守せず大分市医師会理事会が改善の見込みがないと判断した場合。
2. 病院に著しく不名誉もしくは不利益を生じさせた場合又はそのおそれがある場合
3. 死亡又はその他の事情により第 2 条に定める登録医の資格を失った場合。
4. 第 5 条第 2 項に該当した場合。
5. その他登録医として不適格者であると大分市医師会理事会が判断した場合。

(その他)

第 11 条 本規程に定めのない事項は、大分市医師会理事会において協議決定することができる。

第 12 条 本規程の改廃は、大分市医師会理事会の議決を経なければならない。

付 則

本規程は昭和 60 年 5 月 24 日より実施する。

平成 27 年 6 月 18 日改定。

平成 27 年 11 月 1 日改定。

医療機関名	開設者名	住所	主たる診療科	地域医療支援 病院開 設者との経営 上の関係
あきこ皮膚科クリニック	伊藤亜希子	大分市 東大道1-3-1 アクロスプラザ大分駅南2F	皮・美皮	無
麻生整形外科クリニック	麻生 邦一	大分市 新春日町2-3-13	整・形・リハビリ	無
あべ胃腸病内視鏡クリニック	阿部 壽徳	大分市 大字片島396-1	内・消内	無
阿部眼科医院	阿部 文英	大分市 王子南町2-34	眼	無
安部クリニック	安部 陽一	大分市 三ヶ田町3-3-28	循内・内・アレルギー・小	無
あべたかこ内科循環器クリニック	安部 隆子	大分市 大字生石145-54	内・循内	無
有田胃腸病院	松山 幸弘	大分市 牧1-2-6	消・肛・放・外・内・リハビリ・皮	無
アンジェリッククリニック浦田	浦田憲一郎	大分市 花津留2-10-2	産婦	無
あんどろ糖尿病内科クリニック	藤島 理恵	大分市 高松1-4-4	内・糖内・内内・循内・女内	無
いいそらヒフ科クリニック	佐藤 俊宏	大分市 東大道1-8-15カサヘルテ駅南2階	皮	無
池永小児科	池永 昌昭	大分市 中央町3-3-3	小	無
いしい産婦人科醫院	石井 照和	大分市 下都北3丁目434番2	産婦	無
石田消化器IBDクリニック	石田 哲也	大分市 東大道1-3-1 アクロスプラザ大分駅南2F	内・胃内・循内・心内・内視内・糖内・代内・内内・腎内・腸胃代 内・呼内	無
石和こどもクリニック	石和 翔	大分市 羽屋1-5-7	小	無
市ヶ谷整形外科	市ヶ谷 憲	大分市 古国府6-3-5	整・リハビリ・リウマチ・麻	無
市川皮膚科医院	市川 弘城	大分市 中央町3-6-34 植木ビル2F	皮	無
一番ヶ瀬内科医院	一番ヶ瀬 義彦	大分市 大道町6丁目9組	内・胃内・アレルギー・リウマチ・リハビリ	無
いちみや皮膚科クリニック	一宮 一成	大分市 六坊北町5番42号	皮・美皮	無
伊東Kクリニック	伊東 啓	大分市 大字三芳クス神2188番地の1	内・放・呼・胃	無
伊藤内科医院	伊藤 彰	大分市 大石町4丁目1組の2	内・小・感染症内	無
伊東ホスピスケアクリニック	伊東 威	大分市 顕徳町2丁目2-17	緩内・外	無
井上循環器科内科クリニック	井上 健	大分市 高松2-4-25	循・内・リハビリ	無
井野辺府内クリニック	井野邊 純一	大分市 府内町1-3-23	内・循内・消内・呼内・神内・心内・リハビリ	無
いまき眼科	今木 裕幸	大分市 大字羽田224-1	眼	無
今村病院	今村 純忠	大分市 大手町3-2-29	整・循内・外・内・リハビリ	無
いわさき耳鼻咽喉科	岩崎 太郎	大分市 花津留1丁目8-1	耳・小耳	無
うえお乳腺外科	上尾 裕昭	大分市 二又町1-3-5	外	無
上野醫院	上野 秀晃	大分市 田中町3-2-14	整・外・ペイン外・リハビリ・内・消内	無
内林皮膚科医院	内林 義知	大分市 城崎町1-5-26	皮	無
宇野内科医院	宇野 成明	大分市 萩原1-17-4	内・胃・循・呼	無
えもと内科クリニック	江本 浩幸	大分市 府内町2-5-37	内・呼・消・循	無
王子クリニック	増永 義則	大分市 王子町1-11	内・心内・消内	無
大分あべハートクリニック 内科・循環器科・リハビリテーション科	阿部 裕一	大分市 萩原3-22-28	内・循・リハビリ	無
大分春日内科循環器・エコークリニック	伊藤 健一郎	大分市 田村町6番11号	内・循内	無
大分記念病院	末友 仁	大分市 羽屋4-2-8	内・循内・血内・消内・糖内・代内・内内・腎内・腸胃代 内・呼内・心内・リウマチ・リハビリ	無
大分共立病院	岡 真一郎	大分市 明礪町1-2-9	内・外・消内・循内・泌	無
大分健生病院	檜原 真由美	大分市 古ヶ鶴1-1-15	内・神内・呼内・消内・循・小・外・整・リハビリ・放・皮・病理	無
大分こども病院	岸本 智子	大分市 片島83-7	小・小外・皮・アレルギー	無
大分こども療育センター	藤本 保	大分市 大字片島字長 三郎2996-1	小・歯・児童精	無
大分下郡病院	大藤 崇	大分市 大字下郡1410	精・心内・内	無
大分循環器病院	秋満 忠郁	大分市 太平町4組	循内・内・消内・糖内・代内・腎内・心内・腎・外・内・糖内・リハビリ・ リウマチ・麻	無
大分整形外科病院	木田 吉城	大分市 岩田町1-1-41	整・リハビリ・麻・リウマチ	無
大分内科腎科クリニック	松山 誠	大分市 顕徳町3-1-5	内・糖内・腎内・人透内	無
大分内分沁糖尿病内科クリニック	但馬 大介	大分市 要町9番19号	糖内・内分沁内・甲内・腎内・内内・代内・循内	無
大分中村病院	中村 太郎	大分市 舞鶴町1-4-1	整・腎内・手外・外・腸外・内・呼内・循内・消内・糖内・腎内・風 湿・腫内・形外・泌・リハビリ・骨髄腫内・小・肛外・リウマチ・心	無
大分泌尿器科病院	後藤 孝治	大分市 長浜町2-1-32	泌・消内・消外・肛外・麻	無
大分皮膚科	山本 貴弘	大分市 高砂町2番50号 オアシスひろば21 3階	皮・美皮	無
大分府内レディースクリニック	嶺 真一郎	大分市 府内町2-3-30	婦・内	無
大分みぞぐら眼科	溝口 鈴彦	大分市 中央町2-3-19	眼・麻	無
大分メンタルクリニック	荒木 康夫	大分市 中央町2丁目7番22号 ピアッツァ・トゥオーモ2F	精・心内	無
大分ゆふみ病院	宇都宮和則	大分市 金谷迫313-1	緩内・疼痛緩内・内	無
大川産婦人科病院	大川 彦宏	大分市 末広町2-4-16	産・小・麻	無
大川産婦人科・高砂	大川 彦宏	大分市 高砂町1番5号	産婦	無
大川小児科・高砂	大川 彦宏	大分市 高砂町1番5号 大川産婦人科高砂ビル7階	小	無
大塚眼科医院	大塚 慎一	大分市 田中町3-12-69	眼	無
おおつかクリニック	大塚 玄二郎	大分市 住吉町1-2-16	皮・内・外・形成・リハビリ	無
おおば脳神経外科・頭痛クリニック	大場 寛	大分市 要町8番16号	脳外	無
大道整形外科	平 博文	大分市 西大道2丁目3番1号コスモビル2・3階	整・リハビリ・リウマチ	無
おかた眼科	岡田 和久	大分市 今津留3丁目60番	眼	無
おかもと整形外科	岡本 雄策	大分市 六坊北町6番73-3	整・リハビリ	無
小串整形外科	小串 東子	大分市 牧1-2-14	整・リハビリ	無
お元気でクリニックこれいし	是石 誠一	大分市 田中町2-17-1	内・リハビリ・アレルギー	無
おさこ内科・外科クリニック	尾迫 俊克	大分市 田中町3-15-15	内・外	無

医療機関名	開設者名	住所	主たる診療科	地域医療支援 病院開 設者との経営 上の関係
おの英伸クリニック	小野英伸	大分市 王子南町8番23(M&M王子南102)	内・消・肛	無
織部内科クリニック	織部和宏	大分市 大手町2-1-15	内・消・循・放	無
織部病院	織部哲也	大分市 田中町1-8-62	内・呼・消・循・放	無
尾渡眼科医院	難波美和子	大分市 千代町3丁目1-3	眼	無
垣迫胃腸クリニック	垣迫健二	大分市 金池南2-3-3	消内・内視鏡外・肛内・内・外	無
かきさこ小児科	垣迫三夫	大分市 粟町132番地	小・内	無
鹿子嶋医院	鹿子嶋俊平	大分市 碩田町3-1-4	内・老年内・消内・外	無
春日皮膚科クリニック	園田志重	大分市 南春日町5-21	皮	無
かなや小児科	金谷能明	大分市 下郡東1-4-8	小	無
かみぞのキッズクリニック	神菌慎太郎	大分市 大道町4-5-27 第5ブ'ン'コ'キビル2F	小	無
かやしま内科	萱島定子	大分市 古ヶ鶴2-1-1	内・呼・消・循	無
辛島内科クリニック	辛島賢士	大分市 千代町2-1-1	内・呼・消・循・小・放・外・肛	無
かわのこどもクリニック	川野達也	大分市 田中町2-6-6	小	無
河村クリニック	河村郁男	大分市 金池町2-12-8	心内・精	無
神崎循環器クリニック	神崎維康	大分市 府内町3-7-36	循・内	無
かんたん在宅クリニック	秋月真一郎	大分市 尼が瀬3丁目99番1	内・精	無
きたじま内科・胃腸内科	喜多嶋和晃	大分市 六坊北町6番73-1号	内・胃内・消内・循内	無
吉川医院	佐藤俊介	大分市 中島中央1-2-38	内・消内	無
木村医院	木村祐一	大分市 東春日町3-22	外・内・消内・肛外・リハビリ	無
工藤クリニック	工藤修己	大分市 粟町9番21号	整・リウマチ・リハビリ・美皮	無
けんせいホームケアクリニック	楢原真由美	大分市 大字津留字六本松1970番地7	内	無
河野内科	河野道昌	大分市 東津留2-10-18	内	無
ごとう内科・脳神経内科	後藤恵	大分市 中央町2-5-3セントポルタビル2F	内・脳内・リハビリ	無
近藤整形外科	近藤桂史	大分市 寺崎町1-1-6	整・リハビリ	無
佐々木医院	山下佳子	大分市 荷揚町2番15号	耳・リハビリ・整	無
貞永産婦人科医院	貞永明美	大分市 生石2-1-18	産婦	無
佐藤クリニック	佐藤公則	大分市 金池町2-8-18	耳	無
佐藤耳鼻咽喉科	佐藤意生	大分市 田中町3-11-6	耳・気	無
さとう神経内科・内科クリニック	佐藤洋介	大分市 下郡北1-4-14	神内・内・リハビリ	無
佐藤内科循環器科医院	佐藤博	大分市 大道町3-4-1	内・循	無
サトウ皮膚科医院	佐藤研士	大分市 金池南1-1-22イェステーション大分駅南2F	皮	無
佐藤病院	宇都宮和則	大分市 桜ヶ丘7-67	精・心内・内	無
椎迫泌尿器科クリニック	岩下光一	大分市 大字三芳1055-2	泌・人工透析内	無
しぶや皮ふ科・形成外科	澁谷博美	大分市 羽屋新町2-1-40	形・皮	無
しみず小児科	清水隆史	大分市 下郡中央2-1-1	小	無
首藤耳鼻咽喉科	首藤純	大分市 大字津守字伏子87番地6	耳・アレルギー・小耳・気頭部類外	無
城東病院	山田滋	大分市 牧2-16-16	精	無
城南クリニック	濱田舞美	大分市 城南東2丁目2番1号	内・消・呼・循・リハビリ・小・アレルギー・齒	無
仁医会病院	猿渡研一	大分市 古国府6-2-47	内・消内・呼内・循内・腎内・人工透析内・循内・内・放・リハビリ	無
心薬消化器外科	池本博行	大分市 下郡中央3-10-14	消・外・内	無
すえなが耳鼻咽喉科	末永智	大分市 日吉町18-10	耳	無
すずかけ岡本クリニック	岡本健二郎	大分市 千代町2-3-45	内・糖内・胃内	無
すみ循環器内科クリニック	隅廣邦	大分市 下郡南1丁目3番7号	循内・内・呼内・糖内	無
すみれレディースクリニック	松山聖	大分市 中央町1-3-12 大一ビル2F	婦・内	無
せきぐち赤ちゃんこどもクリニック	関口和人	大分市 高松1丁目1番2号	小・アレルギー・新生児	無
膳所病院	膳所憲二	大分市 金池町1-9-38	外・胃・肛外・泌・糖内・内視鏡外・内・整・消外・リハビリ	無
セント・ルカ産婦人科	宇津宮隆史	大分市 東大道1丁目4-5	産婦・麻	無
仙波整形外科	仙波圭	大分市 二又町1-3-27	整・リハビリ・リウマチ	無
曾根崎産婦人科医院	衛藤眞理	大分市 二又町1-2-7	産・婦・小	無
そのだ内科・外科クリニック	園田哲司	大分市 大道町3-3-1	消・内・外・麻・リハビリ	無
ソフィアクリニック	井上幾雄	大分市 牧3丁目150番地	産・婦・小	無
そまだ胃腸内科クリニック	柚田真一	大分市 王子中町4-1	消・内	無
だいかく病院	五阿弥千雅子	大分市 下郡山の手2番18号	内・循内・呼内・消内・外・整・脳外・麻・皮・泌・糖・リハビリ	無
高城こうのクリニック	河野一造	大分市 城東町11番30号	内・麻・ペイン内・循・整・リハビリ	無
高瀬医院	高瀬秀朗	大分市 府内町3-7-28 井上ビル	内・消	無
高橋内科クリニック	高橋みどり	大分市 王子北町4番12号	内・循内	無
タキオ保養院	原尻紀久子	大分市 片島1355	精・心内	無
竹内皮ふ科	竹内善治	大分市 田中町2-7-24	皮	無
竹下粧子クリニック	竹下粧子	大分市 中島西1-1-24 中島ビル202	精・心内・内	無
たなか眼科	田中拓司	大分市 羽屋1-5-18	眼	無
田中耳鼻咽喉科クリニック	田中鴻一郎	大分市 牧3-11-10	耳・アレルギー	無
たねだ内科	種子田秀樹	大分市 豊饒2-3-23	内・胃・循・放・形・美外・皮・美皮	無
田村医院田村皮膚科クリニック	田村隆弘	大分市 中央町1-1-16	皮・泌	無

医療機関名	開設者名	住所	主たる診療科	地域医療支援 病院開 設者との経営 上の関係
中央町こころのクリニック	櫻井政人	大分市 中央町4-2-16 サンワ中央2F	心内・精	無
塚川第一病院	塚川博志	大分市 東春日町5-25	内・精・呼内・循内・消内・循内・腎内・人工透析内・心内・整リハビ	無
つる皮ふ科医院	井上寛子	大分市 中島西1-1-24 中島ビル1F	皮	無
得丸内科・消化器内科	得丸佳秀	大分市 牧3-13-1	内・消内・循内・呼内	無
どんぐりの杜クリニック	武居光雄	大分市 大字津守828-3	内・循内・リハビリ・胃内・呼内・神内・精・人工透析内	無
内科 阿部医院	阿部克成	大分市 中春日町16-13	内・消内・循内・糖内・腎内・内内	無
内科 小野医院	小野和俊	大分市 上野町13番48号	内	無
永井循環器内科・生活習慣病・心臓	永井淳子	大分市 大字羽田217番地	内・循内・呼内・代内	無
なかがわ柳通りクリニック	中川健士	大分市 高松2-6-10	内・心内・小・精・美内・美皮	無
永田瀧田眼科医院	瀧田忠介	大分市 中央町2-2-17	眼	無
永富脳神経外科病院	永富裕文	大分市 西大道2-1-20	脳外・脳内・放・リハビリ・呼・消・脳血内・神眼	無
長浜内科クリニック	秦一敏	大分市 長浜町1-9-15 M&M長浜203号	内・循・消	無
長峰内科・胃腸内科クリニック	長峰健二	大分市 大道町4-5-27 第5フンゴヤビル2F	内・胃内・呼内・循内	無
南原クリニック	南原繁	大分市 新春日町2-4-3	消・内・外・肛	無
にしお呼吸器内科・アレルギークリニッ	西尾末広	大分市 大字駄原2881-82	内・呼内・アレルギー	無
にしお呼吸器内科・アレルギー科クリ	西武孝浩	大分市 府内町1丁目1-20 トイビル3F	呼内・アレルギー・内	無
西の台医院	平岡信子	大分市 椎迫3組	内・消・循・小・リハビリ	無
にのみや内科	二宮浩司	大分市 中央町2-1-11	内・呼・胃・循	無
野田眼科	野田和宏	大分市 東春日町7番16号	眼	無
ハートドアクリニック	繁野正幸	大分市 大字神崎字見内404-21	心内・精	無
はさまクリニック	挾間直己	大分市 東津留2-3-20	精・内・漢方内・心内	無
橋本形成外科	橋本二朗	大分市 府内町2-3-24	形・美	無
馬場クリニック	馬場政宏	大分市 府内町1-6-35	精・心内・内・神内	無
はまさきクリニック	濱崎一	大分市 東大道2丁目3番16号	リウマチ・内・婦	無
濱田クリニック	濱田映	大分市 府内町1-6-38 大分クニックビル5F	肛・胃・麻・心内	無
東浜循環器科・内科クリニック	藤内竜夫	大分市 東浜1-9-18	循・内	無
ひの眼科・皮フ科	日野亜希子	大分市 高松1丁目1番1号	眼・皮・美皮	無
平井眼科	平井宏二	大分市 要町1-14 アミュプラザおおいた4F	眼	無
平川循環器内科クリニック	平川洋二	大分市 二又町3-3-13	循内・内	無
平田医院	平田雅敬	大分市 王子中町9-37	循・内・呼・消・小	無
ひらた呼吸器内科クリニック	平田範夫	大分市 日岡3丁目1番-7	呼内・アレルギー・内	無
深川内科クリニック	深川光司	大分市 中央町2-1-17 フンゴヤ本社ビル301号	内・心内	無
福沢眼科	福沢俊文	大分市 二又町2-6-44	眼	無
福光医院	福光賞真	大分市 下郡1854番地の1	内・精・外・心内・整・胃・肛	無
藤井医院	藤井義久	大分市 府内町2-1-22 マカワビル2F	皮・形	無
藤垣クリニック	藤垣徹	大分市 大字羽田194番地の3 コミュニティ羽田7番館	麻・内	無
ふじさお内科クリニック	藤竿章次	大分市 長浜町1-4-3	内・循・呼・消・アレルギー・リウマチ・小・心内	無
藤島クリニック	藤島宣彦	大分市 大字荏隈689番地8	外・内・リハビリ	無
府内大橋こどもクリニック	山口智之	大分市 畑中2丁目6-60	小・アレルギー・児童精神	無
府内耳鼻咽喉科	植山茂宏	大分市 府内町2-3-30 ウィーナスビル2F	耳・アレルギー・形・気・内	無
府内ハートフルクリニック	吉良さおり	大分市 府内町1-1-20 トイビル2階	心内・精	無
古国府クリニック	伊東良伯	大分市 古国府5-1-33	心内・精・糖内・代内・内内	無
ふるしょう医院	古庄康志	大分市 古国府4-1-6	胃・内・外・小外・肛	無
ペインクリニック内科いけべ医院	池邊晴美	大分市 羽屋3-4-8	ペイン内・内・呼内・循内・リハビリ・麻	無
帆秋病院	帆秋伸彦	大分市 大字大分4772番地2	精・内・心内・歯	無
ほうふ耳鼻咽喉科	蜷川内英臣	大分市 羽屋1-5-20	耳・気・アレルギー	無
ほしの整形外科クリニック	星野秀士	大分市 今津留3-2-3	整・リハビリ	無
星野泌尿器科医院	星野鉄二	大分市 今津留3-2-1	泌	無
細川内科クリニック	細川隆文	大分市 千代町1-2-35 鈴木II1F	内・小・アレルギー・血内	無
星生クリニック	原尻慎一郎	大分市 東大道1丁目8番15 casa verde 駅前2F	心内・神・精・内	無
堀耳鼻咽喉科クリニック	堀文彦	大分市 大字羽田112番地1	耳・気・アレルギー	無
堀永産婦人科医院	堀永宏史	大分市 府内町2-5-13	産婦	無
前島リウマチ内科クリニック	前島圭佑	大分市 東大道1丁目8番15号	リウマチ・内	無
まつお内科クリニック	松尾俊和	大分市 中島東2-3-7 105号	内・消・循・呼	無
松坂さとう消化器内科	佐藤俊三	大分市 大道町1-2-1	消内・内	無
松本内科循環器科クリニック	後藤孝治	大分市 下郡北3-21-25	内・循内・消内・呼内・人工透析内・アレルギー・心内・腎内	無
みやざき内科リウマチクリニック	宮崎吉孝	大分市 牧1-3-15	内・リウマチ	無
宮本クリニック	宮本光郎	大分市 高松東2-7-7	麻・呼・外・循・内・リハビリ	無
宮本耳鼻咽喉科医院	宮本和雄	大分市 大道町4-5-30	耳	無
むねむら大腸肛門クリニック	宗村忠信	大分市 古国府5-1-29	肛・胃・外・内・麻・消内・消外	無
村上眼科	村上智貴	大分市 大道町2-7-4	眼	無
森内科医院	森哲	大分市 下郡北3-23-25	内・消・循・呼・放	無
森山耳鼻咽喉科	森山正臣	大分市 金池南2-11-18	耳	無

医療機関名	開設者名	住所	主たる診療科	地域医療支援 病院開 設者との経営 上の関係
八木整形外科	八木英憲	大分市 金池町3-1-77	整・リハビリ	無
安武クリニック	安武千恵	大分市 今津留1-3-14	整・産婦・リハビリ	無
矢野眼科	矢野哲男	大分市 中央町1-5-10	眼	無
山内循環器クリニック	山内秀人	大分市 大道町4-5-30 Mビル3F	循・心外・呼・内	無
やまおか在宅クリニック	山岡憲夫	大分市 東大道3-62-5	内・緩和ケア外	無
山形クリニック	山形英司	大分市 萩原1-19-35	呼内・アレルギー・内	無
山下クリニック	山下徳次郎	大分市 府内町1-5-1 cosmo II 3F	麻・内	無
山田クリニック	山田健児	大分市 府内町2-3-30 ウィンスタビル5F	精・心内	無
やまだこどもクリニック	山田博	大分市 六坊北町6番73-2号	小	無
山田整形外科クリニック	山田秀大	大分市 下郡中央1-5-20	整・リウマチ・リハビリ	無
弓崎耳鼻咽喉科・気管食道科	弓崎明輝	大分市 生石3-1-29 西の丸ビル1階	耳・気	無
よしどめ内科・神経内科クリニック	吉留宏明	大分市 新春日町1-1-29 マ・ソウ・春日ビル2F	神内・内・リハビリ	無
龍の和胃腸科クリニック	首藤龍介	大分市 府内町1-4-24 江崎ビル	内・胃	無
わだ内科・胃と腸クリニック	和田哲哉	大分市 津守176番地1号	外・内・整・消・リハビリ	無
わだ内科医院	和田誠	大分市 中央町2-9-15	内・呼・消・循・放・アレルギー	無
渡辺内科医院	渡邊金治	大分市 生石2-1-5	消・循・呼	無
リバーサイド百々園(老健施設)	荒木康夫	大分市 大字津守山崎2742-1	短期入所・デイケア入所	無
梶本医院	梶本展孝	大分市 ふじが丘105B-8	内・循	無
高山内科医院	高山陸雄	大分市 大字寒田字軒田1116-3	内・胃・呼・循・小	無
えとう内科病院	衛藤龍	大分市 大字中判田1428番地の1	内・神・精	無
大分協和病院	山本真	大分市 大字宮崎953-1	内・リハ	無
土生医院	土生洋一	豊後大野市三重町大字市場598-1	内・外・麻・消・肛	無
福島病院	福島克彦	豊後大野市三重町大字市場231番地	内	無
たかはし泌尿器科	高橋真一	大分市 大字寒田1116-10	泌・皮・性	無
ハートクリニック	小野隆宏	大分市 光吉1430-27	循・内・消・リハ・小	無
リバーサイド病院	佐々木一郎	大分市 大字宮崎6番地の3	精・神	無
平岡外科医院	平岡善憲	大分市 大字宮崎延命1389-1	外・胃・肛・整・リハ・内	無
おの内科クリニック	小野哲男	大分市 大字駕野字行衛1018番地の1	内・循・消・リハ・呼	無
織部泌尿器科	織部智哉	大分市 大字森550番地の1	泌	無
松山医院大分腎臓内科	松山和弘	大分市 大字田尻457番地の1	腎内	無
安達産婦人科	安達正武	大分市 大字宮崎937番地の4	産婦	無
岩波内科クリニック	岩波栄逸	大分市 富士見が丘8区12番	内	無
みえ病院	松尾則義	豊後大野市三重町赤嶺1250-1	内・消・循・呼・外・肛・泌・整	無
井野辺病院	井野邊純一	大分市 大字中尾字平255番地	内・神内・リハ・整・膠	無
西田病院	西田尚史	佐伯市 鶴岡西町2丁目266番地	産婦・小・内・呼・循・消	無
佐伯中央病院	小寺隆	佐伯市 常盤東町6番30号	内・呼・消・循・神内・心内・整・形・脳外	無
諏訪の杜病院	武居光雄	大分市 大字駕野118番地の1	内・外・産・リハ・整・胃・消化器・放・血・循・呼・腎・神内・形・皮・新内・心外・丸	無

(別紙第2) -1

救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

No.	職種	氏名	勤務の態様		勤務時間	備考
1	医師		常勤	非専従	8:30~17:15	
2	〃		常勤	非専従	〃	宿日直あり
3	〃		常勤	非専従	〃	〃
4	〃		常勤	非専従	〃	〃
5	〃		常勤	専従	〃	〃
6	〃		常勤	専従	〃	〃
7	〃		常勤	専従	〃	〃
8	〃		常勤	専従	〃	〃
9	〃		常勤	非専従	〃	〃
10	〃		常勤	非専従	〃	〃
11	〃		常勤	非専従	〃	〃
12	〃		常勤	非専従	〃	〃
13	〃		常勤	非専従	〃	〃
14	〃		常勤	非専従	〃	〃
15	〃		常勤	非専従	〃	〃
16	〃		常勤	非専従	〃	〃
17	〃		常勤	非専従	〃	〃
18	〃		常勤	非専従	〃	〃
19	〃		常勤	非専従	〃	〃
20	〃		常勤	非専従	〃	〃
21	〃		常勤	非専従	〃	〃
22	〃		常勤	非専従	〃	〃
23	〃		常勤	非専従	〃	〃
24	〃		常勤	非専従	〃	〃
25	〃		常勤	非専従	〃	〃
26	〃		常勤	非専従	〃	〃
27	〃		常勤	非専従	〃	〃
28	〃		常勤	非専従	〃	〃
29	〃		常勤	非専従	〃	〃
30	〃		常勤	非専従	〃	〃
31	〃		常勤	非専従	〃	〃
32	〃		常勤	非専従	〃	〃
33	〃		常勤	非専従	〃	〃
34	〃		常勤	非専従	〃	〃
35	〃		常勤	非専従	〃	〃
36	〃		常勤	非専従	〃	〃
37	〃		常勤	非専従	〃	〃
38	〃		常勤	非専従	〃	〃
39	〃		常勤	非専従	〃	〃
40	〃		常勤	非専従	〃	〃
41	〃		常勤	非専従	〃	〃

## (別紙第2) -2

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考
42	医師		常勤 非専従	8:30~17:15	宿日直あり
43	〃		常勤 非専従	〃	〃
44	〃		常勤 非専従	〃	〃
45	〃		常勤 非専従	〃	〃
46	〃		常勤 非専従	〃	〃
47	〃		常勤 非専従	〃	〃
48	〃		常勤 非専従	〃	〃
49	〃		常勤 非専従	〃	〃
50	〃		常勤 非専従	〃	〃
51	〃		常勤 非専従	〃	〃
52	〃		常勤 非専従	〃	〃
53	〃		常勤 非専従	〃	〃
54	〃		常勤 非専従	〃	〃
55	〃		常勤 非専従	〃	〃
56	〃		常勤 非専従	〃	〃
57	〃		常勤 非専従	〃	〃
58	〃		非常勤 専従	17:00~8:30	〃
59	〃		非常勤 専従	17:00~8:30	〃
60	〃		非常勤 専従	8:30~17:15	

## 2 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床	21床
専用病床	21床

注 一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

## 3 重症救急患者に必要な検査、治療を行うために必要な診療施設の概要

施設名	床面積	設備概要	24時間使用の可否
救急処置室	447.37㎡	(主な設備)輸血・輸液加温システム、超音波診断装置、各種モニター等。	可
救命救急センター	801.51㎡	(主な設備)熱傷ベッド、血液ガス分析装置、体温維持装置、各種モニター等。	可
手術室	1077.46㎡	(主な設備)X線テレビシステム、高周波手術装置、人工心肺装置システム、各種モニター等。	可
高気圧酸素治療室	37.16㎡	(主な設備)高気圧酸素治療装置、心電図モニター等。	可
検査棟	2982.09㎡	(主な設備)遠心器、血清分注機、日立ラボスペクト008α、日立ラボスペクト006等。	可
血液浄化室 等	207.82㎡	(主な設備)多用途透析装置、多目的血液浄化装置等。	可

#### 4 備考

昭和53年 救命救急センター認定

注 特定の診療科において、重症救急患者の受入体制を確保する場合には、その旨を記載すること。

既に、救急病院等を定める省令(昭和39年厚生省令第8号)に基づき知事の救急病院の認定を受けている病院、救急医療対策の設備事業について(昭和52年7月6日付け医発第692号各都道府県知事あて厚生省医政局長通知)に基づき救急医療を実施している病院にあつては、その旨を記載すること。

#### 5 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送用自動車により搬入した救急患者の数	2,281人 (1,790人)
上記以外の救急患者の数	5,093人 (760人)
合 計	7,374人 (2,550人)

注 それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

#### 6 救急用又は患者輸送用自動車

救急用又は患者輸送用自動車	2台(救急車1台、ドクターカー1台)
---------------	--------------------



(別紙第3)

地域医療従事者の資質の向上を図るための研修を行わせる能力を有することを証する書類

1 研修の内容

大分市小児科医会、新人看護職員研修会、緩和ケア研修会、医療安全研修会、感染対策研修会 等。
(別紙添付)・・・(別紙第3) 続紙-1

2 研修の実績

(1) 地域の医療従事者への実施回数	60回
(2) (1) の合計研修者数	4,701人

注1 研修には、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものを記入すること。

2 (2) には、前年度の研修生の実数を記入すること。

3 研修の体制

- (1) 研修プログラムの有無  有・無
- (2) 研修委員会設置の有無  有・無
- (3) 研修指導者

研修指導者氏名	職 種	診 療 科	役 職 等	臨床経験年数	特記事項
[Redacted]	医師	内科	市医師会理事	30年	教育責任者
	医師	救急科	救急科部長	27年	
	看護師		看護部長	34年	
	薬剤師		薬剤部部長	20年	
	臨床検査技師		臨床検査科技師長	37年	
	細胞検査技師		病理科技師長	36年	
	放射線技師		放射線部技師長	31年	
	理学療法士		リハビリ部技師長	34年	
	臨床工学技士		臨床工学室室長	32年	
	管理栄養士		栄養管理室主任	12年	

注 教育責任者については、特記事項欄にその旨を記載すること。

4 研修実施のための施設及び設備の概要

施 設 名	床 面 積	設 備 概 要
研修会館6階	136.5㎡	(主な設備)ギャラリー
研修会館5階	450.8㎡	(主な設備)研修ホール
研修会館4階	432.7㎡	(主な設備)図書室
研修会館3階	432.7㎡	(主な設備)第2・3・4研修室
研修会館2階	432.7㎡	(主な設備)第1研修室、作法室
研修会館1階	434.7㎡	(主な設備)総合掲示ルーム

## 令和6年度研修者数集計表

項目		月												小計	
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
学 術 講 演 会															0
主治医意見書研修会															0
大 分 市 医 師 会 専 門 部 会	大分市小児科医会	16	10	15				20	10	9		25	23		128
	大分皮膚科医会							18						36	54
	総合画像診断の夕べ			21		20		15	27		18	15			116
	大分消化器病懇話会														0
	産婦人科臨床検討会			45	56								42		143
	三師会臨床談話会														0
	大分泌尿器科臨床研究会		7		5	7	5	10				7	7	9	57
	大分整形外科症例検討会	17							17					15	49
	大分形成外科懇話会														0
	大分臨床消化器研究会														0
	大分市医師会産婦人科 -内分泌・不妊・代謝-懇話会														0
															0
															0
大分市医師会医学会									94						94
新人看護職員研修会		381	36	38	38	38	17	41	18	41	38	22	15		723
看護職員2年目以降研修		48	16	50	165	90	65	55	67	14	12	17	2		601
緩和ケア研修会								18							18
医療安全研修会					696			685							1381
感染対策研修会					674						663				1337
合 計		462	69	169	1634	155	125	851	215	55	763	126	77		4,701

(別紙第4)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	院長 白鳥 敏夫
管理担当者氏名	事務部長 <span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		総務課 診療情報課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入院カルテID番号順 (退院年月日)</li> <li>・外来カルテID番号順</li> <li>・その他は概ね年月日順</li> </ul>
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	総務課	/
	救急医療の提供の実績	総務課	/
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績	総務課	/
	閲覧実績	総務課	/
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	診療情報課	/

注 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(別紙第5)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧に関する書類

閲覧責任者氏名	院長 白鳥 敏夫
閲覧担当者氏名	診療情報課課長 [REDACTED]
閲覧の求めに応じる場所	病院内応接室
閲覧の手続の概要 1) 閲覧に関する窓口は診療支援室長。 2) 希望者は「診療記録等の開示申込書」により申し込む。 3) 診療支援室長は「診療録の開示決裁」を病院長に提出、開示の可否を決定し希望者に通知する。 4) 開示は、医師による口頭説明、閲覧、謄写、CDで行う。 5) 謄写、CD作成料、郵送料については実費負担。	

前年度の総閲覧件数		56件
閲覧者別	医 師	0件
	歯 科 医 師	0件
	地 方 公 共 団 体	0件
	そ の 他	56件

注 閲覧件数については、前年度の総延べ人数を記入すること。

(別紙第6)

委員会の開催の実績

委員会の開催回数	4回
委員会における議論の概要	
(別紙添付) … (別紙第6) 続紙-1 (別紙第6) 続紙-2 (別紙第6) 続紙-3 (別紙第6) 続紙-4	

注 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

会 議 報 告 書

会議名	令和6年度第1回地域医療支援病院審議委員会	場 所	書面会議
日・時	令和6年9月17日(火)		
出席者	<地域委員> (医師会) [redacted] 歯科医師会 [redacted] (大学) [redacted] (大分市) [redacted] (保健所) [redacted] (消防) [redacted] (弁護士) [redacted] (宮崎自治会) [redacted] <院内委員> (病院) [redacted] 以上 19名		
議 題 等	内 容		
<p>1. 入院患者数の推移 半年間(令和5年10月~令和6年3月)の実績について報告、入院患者数は10月538人、11月592人、12月603人、1月587人、2月567人、3月542人で各月1日平均17~20人で推移している。</p> <p>2. 在院患者延数・平均在院患者数の推移 半年間(令和5年10月~令和6年3月)の実績について報告、在院患者延数は10月8,168人、11月7,834人、12月8,382人、1月9,085人、2月8,648人、3月8,522人、平均在院患者数は10月263人、11月261人、12月270人、1月293人、2月279人、3月275人と今半期については、261~293人の間で推移している。</p> <p>3. 地域医療支援病院紹介率 半年間(令和5年10月~令和6年3月)の実績について報告、各月とも紹介率、逆紹介率を合わせて基準は満たしている。</p> <p>4. 消防署救急車による搬入件数 半年間(令和5年10月~令和6年3月)の実績について報告、外来、入院を合わせた総件数は10月158件、11月164件、12月236件、1月201件、2月169件、3月170件と前年同期に比べ合計は35件減少している。</p> <p>5. 実習受け入れ状況 半年間(令和5年10月~令和6年3月)の実績について報告、看護学生の実習を主に延103人を受け入れている。</p> <p>※その他に特段の意見なし。</p>			
上記のとおり報告します。		令和6年9月17日 報告者：総務課長 [redacted]	

## 会 議 報 告 書

会議名	令和6年度 第2回 地域医療支援病院審議委員会	場 所	書面会議
日・時	令和6年10月31日(木)		
出席者	<地域委員> (医師会) [ ] (歯科医師会) [ ] (大学) [ ] (大分市) [ ] (保健所) [ ] (消防) [ ] (弁護士) [ ] (宮崎自治会) [ ] <院内委員> (病院) [ ]		
議 題 等	以上 19 名		
議 題 等	内 容		
<p>1. 地域医療支援病院制度について          制度の趣旨及び紹介患者に対する医療の提供、医療機器の共同利用の実施などの4つの役割並びに承認要件14項目あり。</p> <p>2. 病院概要</p> <p>1) 職員数          令和5年度の職員数は前年比11名減の768名。(医師は6名減)</p> <p>2) 入院実績          一日平均在院患者数は前年比18名減の269名、病床利用率は66.4%であった。          また、平均在院日数は0.8日増の14.6日であった。</p> <p>3) 外来実績          一日平均患者数は前年比16名減の138名であった。</p> <p>4) 紹介患者への医療提供及び他院への患者紹介の実績          紹介率は前年比6.5%増の94.1%であった。</p> <p>5) 診療科別手術件数          手術件数は前年比552件減の2,361件で、うち緊急手術は441件であった。</p> <p>3. 施設共同利用</p> <p>1) 令和5年度施設共同利用について          検査項目別の共同利用割合は、病院総件数に対してMRI48.7%、胃内視鏡34.2%、大腸内視鏡15.8%、CT8.4%の順で多い状況であった。</p> <p>2) 令和5年度救急患者数について(時間外・休日)          救急患者件数は前年比2,220名減の7,896名であった。</p>			

3) 令和5年度救急車による搬入状況について

入院は前年比129件減の1,738件、外来は41件減の502件であった。

時間内の搬入は前年比46件減の915件、時間外が前年比124件減の1,325件、合計は前年比170件減の2,240件であった。

4) 令和5年度救急患者の疾患について

入院は消化器系、損傷・中毒、循環器系の順で多い状況。

外来は損傷・中毒、呼吸器系の疾患の順で多い状況。

前年と比べると、入院は循環器系、外来は感染症及び寄生虫症が多い状況であった。

5) 救命救急センターの診療実績について

救急患者数は前年比1,388名増の8,801名であったが、そのうち重症は前年比150名減、中等症は前年比283名減、軽症は前年比1,821名増という状況であった。

6) 令和5年度医療従事者に対する研修状況について

大分市小児科医会をはじめ延4,517名の研修を実施している。

7) 患者相談の概要について

介護保険に関すること、転院に関することなど諸問題について相談に応じており総件数は11,599件であった。

8) 派遣型救急ワークステーションについて

大分市との協定により平成28年4月1日より「派遣型救急ワークステーション」の運用を開始した。平時は病院実習を行い、緊急時は病院から出動、必要に応じて医師も同乗し救急隊員の技術、救命率の向上を目的としている。令和5年度の出動件数は100件であった。

9) 救急隊員との症例検討会について

病院前救護とそれに対応するメディカルコントロールの連携が益々重要視されており、顔の見える関係づくりと救急救命士の処置拡大への技術的支援を目的として、消防と共催の事後検証医を加えた症例検討会を実施している。

令和5年度は開催時期に、職員間において新型コロナウイルスが蔓延したため、感染拡大を考慮し開催中止としました。

(以上)

上記のとおり報告します。

令和6年10月31日

報告者：総務課長



会 議 報 告 書

会議名	令和6年度第3回地域医療支援病院審議委員会	場 所	書面会議
日・時	令和6年12月16日(月)		
出席者	<地域委員> (医師会) [redacted] (歯科医師会) [redacted] (大学) [redacted] (大分市) [redacted] (保健所) [redacted] (消防) [redacted] (弁護士) [redacted] (宮崎自治会) [redacted] <院内委員> (病院) [redacted] 以上19名		
議 題 等	内 容		
<p>1. 入院患者数の推移 半年間(令和6年4月~令和6年9月)の実績について報告、入院患者数は4月566人、5月562人、6月553人、7月609人、8月562人、9月566人で各月1日平均13~15人で推移している。</p> <p>2. 在院患者延数・平均在院患者数の推移 半年間(令和6年4月~令和6年9月)の実績について報告、在院患者延数は4月7,924人、5月7,936人、6月7,864人、7月8,149人、8月8,368人、9月7,629人、平均在院患者数は4月264人、5月256人、6月262人、7月263人、8月270人、9月254人と今半期については、254~270人の間で推移している。</p> <p>3. 地域医療支援病院紹介率 半年間(令和6年4月~令和6年9月)の実績について報告、各月とも紹介率、逆紹介率を合わせて基準は満たしている。</p> <p>4. 消防署救急車による搬入件数 半年間(令和6年4月~令和6年9月)の実績について報告、外来、入院を合わせた総件数は4月177件、5月168件、6月169件、7月217件、8月197件、9月187件と前年同期に比べ合計は14件減少している。</p> <p>5. 実習受け入れ状況 半年間(令和6年4月~令和6年9月)の実績について報告、看護学生の実習を主に延238人を受け入れている。</p> <p>※その他に特段の意見なし。</p>			
上記のとおり報告します。		令和6年12月16日	報告者:総務課長 [redacted]

会 議 報 告 書

会議名	令和6年度第4回地域医療支援病院審議委員会	場 所	書面会議
日・時	令和7年2月21日(金)		
出席者	<地域委員> (医師会) [redacted] 歯科医師会 [redacted] (大学) [redacted] (大分市) [redacted] (保健所) [redacted] (消防) [redacted] (弁護士) [redacted] (宮崎自治会) [redacted] <院内委員> (病院) [redacted] 以上19名		
議 題 等	内 容		
<p>1. 入院患者数の推移 半年間(令和6年7月~令和6年12月)の実績について報告、入院患者数は7月609人、8月562人、9月566人、10月570人、11月559人、12月600人で各月1日平均12~15人で推移している。</p> <p>2. 在院患者延数・平均在院患者数の推移 半年間(令和6年7月~令和6年12月)の実績について報告、在院患者延数は7月8,149人、8月8,368人、9月7,629人、10月8,020人、11月8,016人、12月7,855人、平均在院患者数は7月263人、8月270人、9月254人、10月259人、11月267人、12月253人と今半期については、253~270人の間で推移している。</p> <p>3. 地域医療支援病院紹介率 半年間(令和6年7月~令和6年12月)の実績について報告、各月とも紹介率、逆紹介率を合わせて基準は満たしている。</p> <p>4. 消防署救急車による搬入件数 半年間(令和6年7月~令和6年12月)の実績について報告、外来、入院を合わせた総件数は7月217件、8月197件、9月187件、10月156件、11月175件、12月216件と前年同期に比べ合計は22件減少している。</p> <p>5. 実習受け入れ状況 半年間(令和6年7月~令和6年12月)の実績について報告、看護学生の実習を主に延658人を受け入れている。</p> <p>※その他に特段の意見なし。</p>			
上記のとおり報告します。		令和7年2月21日 報告者: 総務課長 [redacted]	

(別紙第7)

患者相談の実績

患者相談を行う場所	相談室、病室 等
主として患者相談を行ったもの (複数回答可)	
患者相談件数	11,684件
患者相談の概要	
(別紙添付)・・・(別紙第7)続紙	

注 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し、記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば、併せて記載すること。また、個人が同定されないよう配慮すること。

(別紙第7)続紙

## 令和6年度 患者相談の概要

相談方法・件数		面 接		電 話		合 計	
		入 院	外 来	入 院	外 来		
相談分類							
情緒心理的問題		0	1	0	2	3	
家族関係等の問題		0	0	2	3	5	
退院カンファレンス		120	1	4	2	127	
退院・社会復帰問題	介護保険	社会福祉施設等利用	82	0	1,093	12	1,187
		在宅サービス等利用	320	11	1,175	171	1,677
	身体障害	社会福祉施設等利用	5	0	41	2	48
		在宅サービス等利用	3	0	19	0	22
	転院調整		191	2	3,717	24	3,934
	他施設との調整		0	0	0	0	0
	職場復帰		0	0	6	0	6
	その他		1,161	5	2,233	65	3,464
社会福祉関係法問題	身体障害者福祉法		3	0	3	6	12
	児童・母子福祉法		0	1	2	6	9
	精神障害者福祉法		0	0	1	0	1
	生活保護法		5	0	9	6	20
	その他の福祉法		0	0	0	0	0
社会保険・経済問題	健康保険法		18	4	9	2	33
	老齢・傷害年金法		6	2	1	1	10
	医療費		4	0	0	0	4
	生活費		2	0	0	0	2
	その他		8	5	8	6	27
受診・入院に伴う問題		88	25	387	211	711	
療養環境の問題		14	17	13	35	79	
診断書関係		3	0	10	17	30	
その他		42	6	166	59	273	
合 計		2,075	80	8,899	630	11,684	

(別紙第8)

その他の地域医療支援病院に求められる取組に関する書類  
(この項目についての記載は任意です。)

1 病院の機能に関する第三者による評価

病院の機能に関する第三者による評価の有無	有・無
・評価を行った機関名、評価を受けた時期 株式会社NQA-Japan (ISO9001 更新審査) 令和6年6月	

注 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構による評価があること。

2 果たしている役割に関する情報発信

果たしている役割に関する情報発信の有無	有・無
・情報発信の方法、内容等の概要 病院ホームページ、アルメイダ・ニュース、診療科情報誌アルメイダ 等。	

3 退院調整部門

退院調整部門の有無	有・無
・退院調整部門の概要 医療連携室に配属された看護師2名とMSW6名が中心となり、各病棟の退院調整リンクナースと連携しながら退院調整に取り組んでいる。 平成28年4月より退院支援加算1 (平成30年診療報酬改定により入退院支援加算1)を届出。	

4 地域連携を促進するための取組

地域連携クリティカルパスの策定	有・無
・策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 1. 大腿骨頸部骨折連携パス 平成21年7月より運用開始、連携医療機関は15施設。 2. 脳卒中クリティカルパス 平成28年10月より運用開始。連携医療機関14施設。	

・地域連携クリティカルパスを普及させるための取組

1. 大腿骨頸部骨折連携パス

計画管理病院と連携医療機関とで連絡会議を開催、情報交換やパスの運用・活用の検討を行い、パスの改善、顔の見える連携に取り組んでいる。入院時に対象患者へのパスの説明及び連携施設の案内等を行い普及に努めている。

2. 脳卒中クリティカルパス

脳卒中に関係する医療機関が、クリティカルパスを通じて脳卒中の地域医療充実のために、相互交流による親睦と情報交換により共有、評価、見直しを行っている。